

科目名	知能システム特論		英文表記	Intelligent System		H23.3.17	
科目コード	6217						
教員名：杉本和英 技術職員名：						作成	
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
創造システム工学専攻・電子通信システム			専2	選	学修	2単位	講義
目標 及び 評価方法	目標項目			評価方法及びその割合			
	①知覚情報処理と知識表現の基本的な用語や考え方を理解する			①定期試験 (20%)、レポート (20%)			
	②記憶と学習のメカニズムを理解する			②定期試験 (15%)、レポート (15%)			
	③インタフェースとコミュニケーションの基本を理解する			③定期試験 (15%)、レポート (15%)			
高専 目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	情報通信システム工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3, B-1	
授業概要、方針、履修上の注意	パワーポイントによる講義を中心に、人工知能の概念との基礎理論を理解する。 授業は講義形式で行う。 講義の最後に課題を課し、指名された受講者は次週の授業の冒頭で発表する。 自分のノートを作る。						
教科書・教材	教員自作パワーポイント資料 (参考図書) 認識と学習 (岩波書店), ビジョン (産業図書)						
回次	授業項目	時間	授業内容			予習項目	
1	講義ガイダンス、認知科学と人工知能の基礎の理解	2	ガイダンス・認知科学と人工知能の基礎			講義要点をまとめレポート	
2	知覚情報処理の基礎の理解	2	知覚情報処理の基礎			講義要点をまとめレポート	
3	記憶のメカニズムの理解	2	記憶のメカニズム			講義要点をまとめレポート	
4	問題解決と学習の理解	2	問題解決と学習			講義要点をまとめレポート	
5	言語情報処理の理解	2	言語情報処理			講義要点をまとめレポート	
6	インタフェースの基礎の理解	2	インタフェースの基礎			講義要点をまとめレポート	
7	コミュニケーションの基礎を学習	2	コミュニケーションの基礎			講義要点をまとめレポート	
8	探索問題に関する調査	2	インタフェースから見た人工知能と探索問題			調査レポート	
9	論理的推論の理解	2	論理的推論			講義要点をまとめレポート	
10	論理的プログラミングの理解	2	論理的プログラミング			講義要点をまとめレポート	
11	知識表現の理解	2	知識表現の基礎			講義要点をまとめレポート	
12	意味ネットワークの理解	2	意味ネットワーク			講義要点をまとめレポート	
13	機械学習の理解	2	機械学習			講義要点をまとめレポート	
14	並列処理の理解	2	並列処理と人工知能・認知科学			講義要点をまとめレポート	
15	視覚情報処理の理解	2	視覚情報処理の基礎			講義要点をまとめレポート	
期末	期末試験	[2]	学習項目の理解度を確認する。				
学習時間合計		30	実時間			25	
学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など) 課題・レポートで自学自習時間 (60時間) をとる							

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)